



第2次うるま市 みどりの基本計画

令和6年3月 うるま市



ごあいさつ

みどりは、私たちの身近な自然であり、子どもたちの遊び場や地域活動の場としても活用され、私たちの日常生活に憩いをもたらしています。さらに、災害時には避難場所や延焼遮断帯として機能し、雨水の浸透により豪雨被害を緩和するなど、人々の安全な暮らしを守る重要な役割を果たしています。また、気候変動への対応や生物多様性の保全、脱炭素社会の実現など、地球規模での環境問題への対策にも貢献し、私たちの暮らしを支える基盤となっています。

うるま市においては、平成22年3月に「うるましみどりの基本計画」を策定し、「水とみどりが輝き 自然の息吹と歴史の薫りを感じる うるおいのまち」を目指して、さまざまな施策を進めてきました。令和4年3月には、「第2次うるま市総合計画・後期基本計画」を策定し、市民協働による魅力あるまちづくりに取り組んでいます。

しかし、当初の計画策定から10年以上が経過し、気候変動、生活スタイルの多様化、社会インフラの老朽化などの課題が深刻化し、これまでの計画で対応しきれない状況が生じています。みどりの役割を向上し、持続可能なまちづくりを実現するために、うるましみどりの基本計画の改定を行いました。

新たな計画では、近年の社会情勢に対応しつつ、市内に残る多くの自然環境、歴史遺産、公園緑地、レクリエーション施設などの多彩なみどりを保全し、活用することで、みどりが有する多様な機能を発揮させ、「守る」「育てる」「つくる」「広げる」の視点から、心に潤いを与えるみどりを地域に広め、自然と調和し、快適で暮らしやすいまちづくりに寄与することで「ひと・自然・歴史文化を生かした みどりあふれるまち うるま」の実現を目指します。

結びに、本計画の策定にあたり、市民の皆様、そして「うるましみどりの基本計画策定委員」並びに「うるま市景観みどり審議会委員」の皆様から頂いた貴重な意見と提言に、深く感謝申し上げます。

令和6年3月

うるま市長 中村 正人



目 次

1. 計画の概要	1
1.1 計画の目的.....	1
1.2 計画の位置づけ.....	2
2. 現況調査	8
2.1 本市の概況.....	8
2.2 前計画の検証.....	17
2.3 計画目標に対する現況値の検証.....	18
2.4 みどりの機能別の現況の把握.....	24
2.5 緑化への取組.....	30
2.6 上位関連計画におけるみどり政策の整理.....	32
2.7 市民アンケート調査.....	33
2.8 みどりの活動団体アンケート調査.....	35
2.9 ワークショップの開催.....	36
2.10 パブリックコメントの実施概要.....	38
2.11 主要機能の分析・評価.....	39
3. 計画課題	44
3.1 計画の課題.....	44
3.2 みどりの機能・特性を考慮した課題の整理.....	46
4. 緑地の保全及び緑化の目標	48
4.1 基本理念.....	48
4.2 みどりの将来像.....	49
4.3 基本方針.....	52
4.4 計画目標.....	54
5. 緑地の保全及び緑化の推進の方針	57
5.1 環境保全・生物多様性に関するみどりの方針.....	57
5.2 防災に関するみどりの方針.....	60
5.3 景観・歴史文化に関するみどりの方針.....	62
5.4 観光レクリエーションに関するみどりの方針.....	65
5.5 グリーンインフラに関するみどりの方針.....	67
5.6 都市公園等ストックの再編に向けた方針.....	69

6. 緑地の保全及び緑化の推進のための施策	71
6.1 計画の体系.....	71
6.2 みどりの推進計画への施策の展開.....	72
7. 地域別計画	75
7.1 具志川地域のみどりの方針.....	75
7.2 石川地域のみどりの方針.....	83
7.3 勝連地域のみどりの方針.....	92
7.4 与那城地域のみどりの方針.....	102
8. 緑化重点地区・保全配慮地区	112
8.1 緑化重点地区.....	112
8.2 保全配慮地区.....	113
9. 計画実現に向けて	114
9.1 公民連携、市民協働による計画の実施.....	114
9.2 計画の進行管理.....	115
10. 巻末資料	116
10.1 計画目標に関する補足データ.....	116
10.2 在来種の活用、外来種対策に関する資料.....	128
10.3 第2次うるま市みどりの基本計画改定体制等.....	134
10.4 用語集.....	147